

2007年度平和構築パイロット事業 (NICCO: (株) 日本国際民間協力会)  
 現地新聞の掲載記事(パレスチナ)

بدء فعاليات مشروع مؤسسة نيكود، NICCOD،  
 الجديد لإنتاج زيت زيتون بمواصفات عالية الجودة في طوباس

طوباس، 27 نوفمبر 2007 - انطلقت فعاليات مشروع  
 الجديد لإنتاج زيت زيتون بمواصفات عالية الجودة في طوباس  
 الذي تنظمه مؤسسة نيكود بالتعاون مع منظمة السلام الأخضر  
 (Oxfam) في إطار مشروعها لدعم التنمية الزراعية في  
 الضفة الغربية. وتعد هذه المبادرة جزءاً من برنامج  
 التنمية الزراعية الذي تنظمه المؤسسة منذ عام 2003  
 بالتعاون مع منظمة السلام الأخضر. وتهدف المبادرة  
 إلى تحسين جودة زيت الزيتون المنتج في طوباس  
 من خلال تطبيق معايير عالية الجودة. وتعد  
 طوباس من أهم مناطق إنتاج الزيتون في الضفة  
 الغربية، حيث تنتج حوالي 15 ألف طن من الزيتون  
 سنوياً. وتعد جودة الزيت عاملاً مهماً في تحديد  
 سعره في السوق العالمية. وتهدف المبادرة إلى  
 تحسين جودة الزيت من خلال تطبيق معايير  
 عالية الجودة. وتعد هذه المبادرة جزءاً من  
 برنامج التنمية الزراعية الذي تنظمه المؤسسة  
 منذ عام 2003 بالتعاون مع منظمة السلام  
 الأخضر. وتهدف المبادرة إلى تحسين جودة  
 زيت الزيتون المنتج في طوباس من خلال  
 تطبيق معايير عالية الجودة.

<ألكوكسز紙2007年11月27日>

高品質のオリーブオイルを生み出す新規プロジェクトが開始(NICCO)

2007年11月26日、高品質のオリーブオイルを生み出す新規プロジェクトが開始した。この事業は、一般的にパレスチナ全体、特にトバスを支援するためのものである。トバスの農業省は、「サジェラット・アルニーム(ニームの木)」と題してワークショップを開催した。ニームの木は、オリーブオイルをハエから庇護することができる。高品質のオリーブオイル精製するために、オリーブオイルをハエから庇護することは必須である。

ワークショップは、ジャパン・プラットフォーム支援の下、(社)日本国際民間協力会(NICCO)によってパレスチナ社会開発センターの下で実施、40人の農家がトバスから参加した。ワークショップは、トバスの農業省の技官ワジディ氏から歓迎の言葉として、オリーブの木が国の資源としても大変重要であることが指摘された。同氏は、オリーブオイルを農業等を使うことなく、オリーブミハエから守り、適切に育てていくことで、高品質のオリーブオイルを精製することを、各農家に推奨した。

ワークショップは、NICCOの吉田真由美がトバスの農家に対して高品質の御オリーブオイルの精製を呼びかけたために実施に至ったものである。NICCOは、意欲の高いトバスの農家を支援する体制を整えている。

さらにパレスチナ社会開発センターのジャマール・バスラット氏が、事業詳細と目的について説明を行い、オリーブオイルの品質の改善を図り、特にオリーブ育成で有名なトバスのマーケットに流通させることが上げられた。マネージャー・アシスタントのジャミール・シュハーダー氏も同席している。

また同センターのモハンマド・ジェラルル氏が、ニームの木のうち、どの部分を使用すべきかについて述べた。ワークショップの最後には、農家との質疑応答が行われ、ニームの木に関するガイドラインが配布された。本事業は、農業省とパレスチナ社会開発センター、NICCO、ジャパン・プラットフォームの連携の下、実施される。